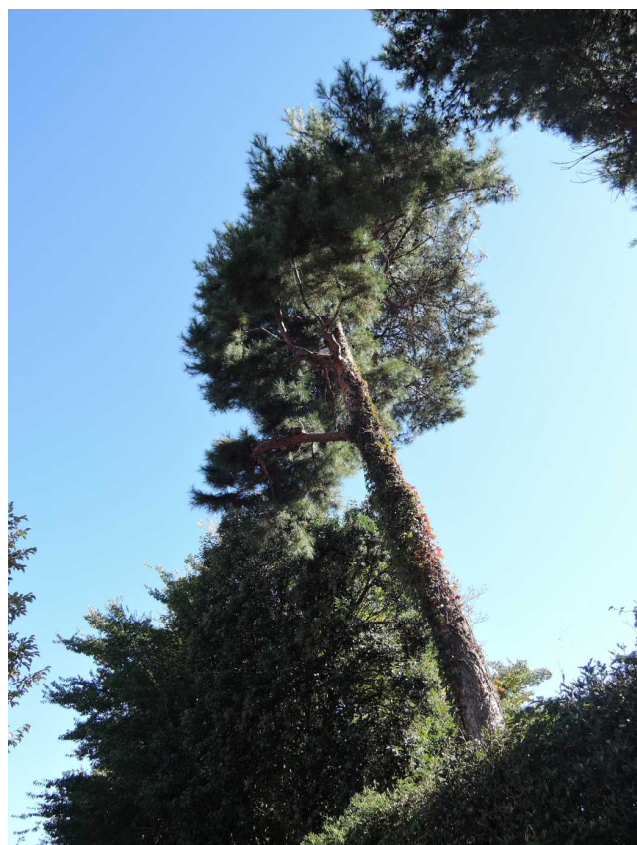




並木中等story

令和4年11月28日号

人に頼っている？



「これ、いいだろう。高かったんだぜ。」などと、ブランド物を持っていることを自慢したり、派手なパフォーマンスをしたりする。これらは他人に良い評価をしてもらいたいための行動です。他の人に良い評価をされると、脳でドーパミンという快樂のホルモンが出て、人は心地よい体験ができます。これは決して悪いことではありません。**良い評価を目指して自らを高めることは、自分の成長にもつながります。**

しかし、良いことばかりでないことも理解しておいてください。自慢ばかりでは疎まれることもあります。また、他人から良い評価を得るために、他人の喜ぶことばかりをしていたら、自分の個性がなくなってしまう。他の人に見てもらいたい、ちやほやしてほしいのに、見てくれる人が少数だったり、数が減ってきたら自己嫌悪に陥いることもあります。

大切なのは、“私はこのような人間です”と自らの価値観を持ち、自らの評価でもとで行動するようにすることです。**“私はこう生きる”**とはっきり言える人は他人の言動や評価に右往左往することは少ないはずです。他人の価値観を頼りにしては、自分が苦しくなりますよ。

《祝 第95回日本生化学会年会高校生発表銅賞！》

名古屋国際会議場で行われた第95回日本生化学会年会高校生発表で5年次の小栗さんが銅賞に選ばれました。小栗さんのテーマは「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」です。おめでとうございます。